

2017年度目録委員会記録 No.8

第8回委員会

日時：2017年12月16日（土）14時～17時

場所：日本図書館協会

出席：渡邊委員長、木下、河野、田代、津田、野美山、平田、村上、横山

<事務局>三浦

[配布資料]

1. 刊行に向けてのメモ（2017.12.16現在）（5ページ-A4、渡邊委員長）
2. 2017.11 修正版「第41章 関連総則」案（3ページ-A4、村上委員）
3. 2017.11 修正版「第42章 資料に関する基本的関連」案（12ページ-A4、平田委員）
4. 2017.11 修正版「第43章 資料に関するその他の関連」案（13ページ-A4、平田委員）
5. 2017.11 修正版「第44章 資料と個人・家族・団体との関連」案（18ページ-A4、村上委員）
6. 2017.11 修正版「第46章 個人・家族・団体の間の関連」案（7ページ-A4、村上委員）
7. 2017年度第7回目録委員会記録（案）（6ページ-A4）

[報告事項ほか]

1. 議事録の確認
2017年度第7回の記録（資料7）を確認した。

[検討事項]

1. 新NCR刊行に向けて
資料1に基づき、今後の刊行スケジュールについて確認した。
 - ・渡邊委員長から、日本図書館協会事務局に2018年度の事業計画と出版計画を提出したことが、報告された。
 - ・3月の「日本目録規則 2018年版」予備版公開に向けた作業について確認した。各委員がパブリックコメントの対応漏れがないかを再度確認し、条文案に修正が必要な部分について作業を行うこととした。
 - ・パブリックコメントのうち重要な内容については、何らかの回答文書を作成公表することとした。
 - ・公開用PDF版は複数のPDFファイルから構成されるものとするが、単位は全体条文案から若干見直す。原則として章単位とし、第2章（体現形）のみ6ファイルほどに分割する。
2. 条文案修正について
資料2～6に基づき、「関連」を扱う各章の修正箇所の検討を行った。
 - ・第42章（資料に関する基本的な関連）…関連の章ではなるべく対象とする実体を明

示した表現とすべきなので、#42.0.1の「具現化したすべての資料」は「具体化したすべての体現形」とする。

- ・第43章（資料に関するその他の関連）…書誌階層構造を表現する体現形間の「上位」「下位」の例示については、構造記述中心の例示とする。従来型の内容細目の例示はなくし、「…ほか30編」といった例のみ非構造記述として挙げることにする。
- ・関連の章については修正が終わり次第NDLへ送る。

3. その他

- ・新NCRの名称を、ICPに基づき、これまでの日本目録規則を継続するものとして「日本目録規則（NCR）2018年版」とすることを決定した。

次回以降の委員会の予定

2018年1月20日（土）、2月10日（土）、3月10日（土）

以 上